

# むすんで ひらいて

第46号

発行日  
令和2年12月

発行：福井市地区社協連絡協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階

(社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)

TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109

◆福井市社協のホームページからバック  
ナンバーをご覧いただけます



令和2年8月11日(火)、福井県自治会館において地区社協役員の方々を対象に、地域での見守り活動に関する研修会を開催し、39地区61名の参加がありました。新型コロナウイルスの影響で、三密を避けるため、人数制限と時間短縮をしての開催でした。

見守り活動に関する研修会

「お宝さがしから始まる支え合い」



講師に、ご近所福祉クリエーター酒井保氏(広島県)をお招きし、特段意識しないで行っている活動(地域のお宝)を支え合い活動につながる秘訣を学びました。

講師からは、「本来支え合いとは、事業や仕組みとして推進されるものではなく、地域住民同士が互いに気にかける状況で醸成するもの。隣近所とのあいさつやお茶のみなどの日常的な交流は支え合い活動の基盤であり、つながりから生まれるお宝の価値をみんなで共有して、育んでいくことが大切だ」と話されました。

参加者からは、「地域のお宝の考え方が理解できた」「人と人とのつながりが自然な形でできていることを再度見つめ直し、光をあてていきたい」などの感想が聞かれました。

自分たちが介護サービスを利用するようになって、地域とのつながりが切れないような、そういった地域づくりをすることが大切だと実感する研修会でした。

福井市地区社協連絡協議会では、各地区のお宝を意識した取り組みが展開できるよう、これからもサポートしていきます。

## 地域のお宝とは…

人と人との「つながり」やご近所を気にかける「思いやり」の気持ちなど、日常の暮らしの中にある自然な支え合いのことを「**地域のお宝**」といいます。

